3.11 命と絆の現場



2011年3月11日、宮城県の南浜中央病院を津波が襲いました。入院患者など300人が3日間孤立し、 医薬品・食料が流され電気も止まった中で、どうやって命をつないだのか。 テレビに映し出された屋上のSOS、その下にあった命と絆の現場の様子をお話しいただきます。

2015年

入場無料

定員 80 名

6月24日(水)

13:00~14:30

京都文教大学 常照館 J214

オプション企画

14:40~16:10 お茶を飲みながらの交流会 ※参加希望の方は当日お申し出ください。



語り部 安部 弘章 _氏

精神保健福祉士 宫城県 南浜中央病院事務部長

学外の方 → 申し込み不要

学内の方 → 申込フォームから要申込 https://goo.gl/fnnSBg (定員に余裕があれば、申込なしの当日参加も可能)